



J.A しまねびより



SNSで旬な情報を
投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



2026

8

August
Vol.125



特集 第12回通常総代会

来月の
外勤日は 9月16日(水)～18日(金)



JALしまね 出雲地区本部版



2026

J Aしまね第12回通常総代会を6月28日（日）、
浜田市の石央文化ホールで開催しました。



今年で第12回を数える通常総代会を6月28日（日）、浜田市の石央文化ホールで開催しました。

当日は、総代定数1,000人（欠員20人）に対し、950人（書面決議、代理人出席を含む）が出席。議長団に、松本雄一郎総代（やすぎ地区本部）、伊藤孝政総代（島根おおち地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下克美組合長は「令和8年度は中東情勢の不安定化など外部環境が不透明であり、コスト上昇、市場規模の縮小は避けられないと見ている。そうした厳しい情勢においても、事業利益3億49百万円、当期剰余金4億69百万円を目指し取り組む。農業振興支援事業についても、昨年度同様1億50百万円を計画している。J Aの最大の使命は地域農業の振興であり、それを実践するためには盤石な財務基盤の確立が必須条件。新たな運営体制への移行に向けては、組合員・利用者の皆様へ丁寧に説明を重ねる中でしっかりとご意見を拝聴し、合意形成を着実に図っていく」とあいさつしました。

また今回、食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

食料安全保障の強化に向けた施策の具体化を政府・与党に求めるとともに、総合事業の強みを活かした活動と事業の好循環を目指し、さらには国産農畜産物の適正な価格形成の実現へ向け、「国消国産」運動を活発に展開することを確認しました。



議長団 伊藤孝政 総代(左) 松本雄一郎 総代(右)



竹下克美 代表理事組合長

食料・農業・地域政策の推進強化に向けた 基本農政の確立に関する特別決議（案）

我が国の農業・農村においては、生産基盤の弱体化や中東情勢等に伴う生産資材価格の高騰・供給不安定、気候変動に伴う高湿障害の拡大・自然災害の多発化など、様々な課題に直面している。

食料・農業・農村基本法の改正や農業構造転換策中策の具体化など、食料安全保障の強化に向けた取り組みが大きく前進し始めたなかで、国産農畜産物の消費者への安定供給を将来にわたり確保するためにも、水田政策の見直しなど重要政策の抜本拡充等により、生産性向上等の取り組みと、中山間地等の条件不利地における営農継続環境の整備等を加速化する必要がある。

以上をふまえ、J Aしまねは食料安全保障の強化に向け、下記の事項に取り組む。

記

1. 中東情勢の悪化により、生産資材価格の高騰や供給不安定化等の影響が生じつつある中、国民の命に直結する食料生産を維持するため、今後の情勢に応じ、燃料や肥料、飼料の価格高騰対策などセーフティネット対策の拡充と供給安定対策に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

1. 基本計画に基づく水田政策の見直しにあたっては、生産現場の理解・納得が得られるよう、この間の情勢変化をふまえて、見直しの目的や将来的に目指す姿が明らかになるよう、政府・与党に強く要請していく。

1. 消費者が我が国の食や農の実態を「認知」「理解・共感」し、最終的には国産農畜産物を選択する動機付けにつながるよう、「国消国産」を軸とし、関係機関と一体となった統一運動を引き続き展開する。

以上、決議する。

令和8年6月28日

第12回 島根県農業協同組合 通常総代会

第12回

通常総代会特集

令和7年度 事業報告

令和7年度は長引くウクライナ情勢に加え、中東情勢も悪化したことによりエネルギー供給や物流網の分断リスクが顕在化し、資源価格の高騰を招くなど、世界経済はさらに不安定な状況となっています。

国内では為替が円安基調で推移するなか、輸入原材料やエネルギーコストの上昇により企業収益や家計負担に影響を及ぼしました。加えて、猛暑の常態化・豪雨などの異常気象の発生や、令和8年1月には島根県東部を震源とした最大震度5強の地震が発生するなど、農業経営においても厳しい環境となりました。また、政府では「食料品の消費税ゼロ」について議論が展開されるなか、実際に施行された場合には、農業経営に大きな影響を及ぼすことが危惧されています。一方、近年は米価の上昇や需給の不安定化が社会的な関心を集めたこと

により、農業問題が消費者の生活に直結する形で認識されつつあります。

こうしたなか、JAグループにおいては引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かな暮らしやすい地域共生社会の実現」「協同組合の役割発揮」の実現に向け、農業生産基盤や地域・組織・事業基盤の確立、



日高光弘 代表理事副組合長



珍部誠 代表理事専務

経営基盤の強化の取り組みを進めたほか、令和6年に改正された食料・農業・農村基本法を踏まえ、「食料安全保障の確保」「適正な価格形成」に向けた国民理解醸成及び行動変容に向けた情報発信の取り組みを進めました。

主な事業活動として、令和7

年度は、「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大、東・中部米集約倉庫の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みしました。

取り組みの結果、販売品販売高が417億7百万円、購買品供給高が295億76百万円、貯金残高が9,867億13百万円、貸出金残高が2,919億57百万円、長期共済保有高2兆5,480億25百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13・82%となりました。

収支面については、事業利益が11億10百万円、経常利益は17億49百万円となり、当期剰余金は9億86百万円となりました。

貯金残高	9,867億13百万円
貸出金残高	2,919億57百万円
長期共済保有高	2兆5,480億25百万円
自己資本比率	13.82%
事業利益	11億10百万円
経常利益	17億49百万円
当期剰余金	9億86百万円
販売品販売・取扱高	417億7百万円
購買品供給高	295億76百万円

【議案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和8年度事業計画の設定について
- 第3号議案 令和8年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第4号議案 令和8年度における理事の報酬額の決定について
- 第5号議案 令和8年度における監事の報酬額の決定について



令和8年度 運営方針・事業方針

指導事業

農業振興

「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の2年目として、農業振興・営農指導、担い手育成支援等各部门で掲げる施策や指標の取り組みを通じて、生産基盤の維持・拡大に取り組みるとともに、「農業所得の増大」「安全・安心な地域農畜産物の安定供給」を実現することで、食料安全保障の貢献に努めます。また、コストに見合った適正な価格形成がなされるよう、生産者の再生産価格の確保に努めます。

持続可能な地域農業を実現するため、環境保全型農業を推し進め、「有機農業の生産・販路・販売拡大」、「GAP（農業生産工程管理）の普及」、「堆肥の利用促進」、ICT技術（ドローンやセンサー等）を導入した効率的な施肥や水管理、作物の生産性向上につながる取り組み、また深刻化する異常気象に対応した品種の導入や栽培技術の確立など、農業者、行政一体となって推進します。

また、農業者の高齢化や後継者の減少に伴う労働力不足に加え、依然として生産資材価格が高止まりしている状況に

対応すべく「コスト低減」につながる取り組みを担い手目線で取り組みます。



重点実施事項

- ① 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営支援
- ② 農業労働力の確保と育成
- ③ 出向く態勢の構築と営農活動支援
- ④ 次世代総点検運動を通じた地域農業（産地）振興計画の策定と実践
- ⑤ 島根県農協青年組織協議会の盟友拡大とJA事業運営への参画機会の増大
- ⑥ JAしまね農業振興支援事業の継続実施
- ⑦ 営農指導強化による生産振興
- ⑧ 島根県農産物の安全・安心への更なる取り組み
- ⑨ 労働力軽減に向けたスマート農業の導入検討

くらしの活動、広報活動、地域貢献・地域活性化

地域特性を活かした活動を展開し、地域貢献や地域活性化事業を強化します。また地域に根差した活動を通じて、組合員地域住民の連携強化を促し、地域活性化に取り組みます。

「国消国産」の理念に基づき、地元農畜産物の魅力を広めるためのPR活動を強化し、消費者に地元産品の良さを理解してもらうとともに、地域農業を支える意識の醸成を図ります。

また、次世代層に向けた情報提供とタイムリーな情報を発信するため

に、紙媒体とデジタル媒体を併用して、より効果的なコミュニケーションを図り、JAの活動が地域に根付くことを目指します。

販売事業

農業戦略実践3力年営農計画に掲げた調和型農業（有機農業）の普及・実践、需要に応じた米生産・集荷・販売強化、品質向上による畜産物産出額の維持拡大、酪農経営向上など作物別の施策を通じて、持続可能な農業への構造転換を推進するとともに、安全・安心・高品質な農畜産物の安定生産・安定供給に取り組み、地域の発展に寄与していくことを目指します。

購買事業

生産資材

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、新たな運営体制において「地区本部の地域密着性」と「事業本部の専門性・効率性」を両立させるため、物流改革や資材店舗改革、EC取引による効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

生活購買

自動車燃料事業については、経営効率化や人材確保、職員の専門性強化を図り、将来的な地域インフラの維持と

組合員サービスの向上を目指すため、直営事業の事業本部制等による県域一体化に向け、協議・検討を進めます。

信用事業

持続可能な島根の農業と豊かでくらしやすい地域共生社会を実現するため、農業・くらし・地域の多様なニーズに対して、JAしまねの総合事業性を活かした金融仲介機能を発揮し、将来にわたって支持・期待されるJAを目指します。

共済事業

組合員・利用者には選ばれ続ける存在となるため、対面接点やデジタル技術を活用した接点づくりに取り組み、3Q活動を起点とした情報提供活動を展開していきます。あわせて、組合員・利用者へきめ細やかな保障点検と、ニーズに応じた保障・サービスの提供を行うことで、組合員・利用者の豊かな生活づくりへの貢献に取り組みます。

※令和8年度事業計画より一部抜粋
令和7年度実績や令和8年度事業計画の詳細などは、JAしまねホームページ掲載の通常総代会資料をご覧ください。

総代会資料
はこちら



功労者表彰名簿

〈令和7年6月退任の皆様〉

第12回通常総代会開催にあたり、島根県農業協同組合の役員として運営、発展等にご尽力を賜りました退任役員の皆様方を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
故 石川 寿樹	(代表理事組合長)	本店
故 山根 盛治	(代表理事副組合長)	本店
田中 徹	(常務理事)	本店
古川 敬	(理事)	本店(青年)
高橋美佐子	(理事)	本店(女性)
三島 明美	(理事)	本店(女性)
寺本美貴子	(理事)	本店(女性)
菅井 一	(理事)	くにびき
藤原 政文	(理事)	雲南
戸田 雅之	(理事)	雲南
蛭子 郁夫	(常務理事本部長)	隠岐どうぜん

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
藤江美由紀	(理事)	出雲
小村 伸治	(理事)	出雲
高野 智子	(理事)	出雲
山根 善治	(常務理事本部長)	斐川
青木 広幸	(理事)	斐川
三上 博通	(理事)	島根おおち
藤若 将浩	(理事)	いわみ中央
田村 清己	(常務理事本部長)	西いわみ
黒谷 幹雄	(代表監事)	中部
三島 滋夫	(監事)	東部
倉橋 英二	(監事)	西部

(敬称略)

(故 山根盛治様は令和5年10月退任)



第12回総代会 Q&A



質問 【業績還元に関する質問】 配当率の引き上げは歓迎するが、増分の一部は利益貢献度の高い地区本部への配分に充ててほしい。かつて1億円あった業績還元が直近では4,700万円まで落ち込んでいる。利益貢献している地区本部の不満を解消するため、次期以降は1億円規模の水準へ戻すよう要望する。

回答 JAとして、出資配当、事業分量配当、地域還元の3本柱を重視しており、令和7年決算では検討の結果、1.25%を出資配当として実施しました。業績還元は、組合員への還元として出資配当に並ぶ重要なものであり、現在より増額できるよう、事業利益確保に向けて事業改革を進めていきたいと考えています。

質問 【農林中央金庫に関する質問】 2024年に起きた農林中央金庫の巨額赤字問題について、これほどの大損失は農協への還元額を減らし、組合員経営を圧迫する重大な問題である。今後は各農協が丸となり、農林中央金庫の経営を厳しく監視し、言うべきことは言う姿勢を貫く必要がある。

回答 農林中央金庫においては、令和7年度、1千2百億円の黒字決算を達成し、財務の立て直しは図られたものの、評価損が残存しているため、今期も無配という結果に至っています。黒字でありながら配当ができない現状に対し、JAしまねをはじめ各組織は、全国会議等で復配を強く求めています。また、農林中央金庫法の改正により外部から2名の理事を登用するなど、経営体制の刷新も進められています。

今後も農林中央金庫の経営高度化に向けた動きを注視し、引き続き一日も早い復配を求めてまいります。

質問 【米価に関する質問】 令和8年度の米価に対する不安が農家間で募っている。米価が大幅に下落すれば、高齢化が進む中山間地域の農業は維持困難になる。営農指導員が減る現状で、農家を支援する体制も危機的だ。消費者に価格転嫁の必要性を広くPRし、8月の概算金は最低でも1万円/30kgを下回らないよう切に願う。政府の施策と連携しながら農林水産省へも働きかけ、農村を守るためにJAが力を発揮してほしい。

回答 令和8年産の概算金については、8月理事会での決定に向けて取り組んでいます。過去最高水準の民間在庫量、販売進度の低迷等、厳しい状況ではございますが、米のコスト指標である60kg当たり20,535円を目指し交渉を行ってまいります。また、島根県と連携し、備蓄米の買戻しについての要望活動も行なってまいります。

営農指導員につきましては、新たな運営体制を検討する中で組合員の皆様の要望に応じてまいります。

この他にも
多くのご意見を
いただきました。



©よい食P

topics
1

水稲生産者大会開催 水稲新品種の名称「つぶきらり」に

島根県と島根県農業振興協会、JAしまねは7月13日、出雲市のビッグハート出雲で令和8年度水稲生産者大会を開きました。大会では島根米新品種「島系84号」の名称を「つぶきらり」に決定したことを発表しました。当JAの竹下克美組合長は、この「つぶきらり」について「島根を、日本を代表するお米となるよう、JAでしっかり取り組んでいく」と意気込みを語りました。

高温に強い「つぶきらり」は、夏季の高温による品質低下への対策として育成され、多収で倒伏しにくく、粒が大きく良食味といった特性があります。名称は4551点の応募の中から選ばれ、名称考案者の福田しのぶさんには、石原恵利子副知事から記念品が贈呈されました。令和10年産から本格的に栽培される予定です。

大会には、生産者、県、JA等の関係者らが参加。基調講演では月刊食糧ジャーナルの鶴田裕編集部長が「品種動向と産地戦略」と題し米の販売戦略について語りました。



新品種「つぶきらり」に決定

topics
2

「日本の農業どこへ行く」 組合長が島根大学で講義

JAしまねの竹下克美組合長は7月6日、島根大学で学生向けに出前講座を開き、農業の現状や協同組合の役割を通じて地域農業の担い手確保を呼びかけました。

講座には生物資源科学部の学生ら約70人が参加。前半ではJAしまねの有機農業の取り組みや事業概要を紹介し、後半には竹下組合長が「日本の農業どこへ行く」と題して登壇しました。昨今の「令和の米騒動」や米の概算金決定の仕組みなどについて詳しく解説しました。

現場の課題に対する学生からの関心は高く、質疑応答では積極的な意見が相次ぎました。受講した学生は「価格決定の仕組みや地域の農業を支えるJAの機能が理解できた」と話しました。

当JAと島根大学は令和5年2月に包括的連携協定を締結。今後も大学との連携を深め、農業の振興と地域社会の発展につなげていきます。



講義をする竹下組合長

topics
3

生協しまねと意見交換 米集約倉庫も見学

JAしまねは6月24日、生協しまねの理事の皆様を招き、JAしまね東中部米集約倉庫の施設見学会と意見交換会を実施しました。この取り組みは、生産者組織であるJAと消費者組織である生協がそれぞれの視点で意見を交わし、食と農、地域社会の維持と発展のために連携できることを模索する目的で行われたものです。JAからは竹下克美組合長、米穀園芸部の西尾一俊部長らが参加しました。

見学会では、今年3月に完成したばかりの米倉庫を視察し、物流の効率化の重要性等を説明しました。意見交換会では昨今の米価高騰を中心に、双方から多くの質問や率直な意見が寄せられました。

生協しまねの安井光夫理事長は「JAと協力して取り組めることはたくさんあると実感した。今後も継続的にこういった機会を設けていくことが大切だ」と話しました。



米集約倉庫の見学会を実施

JALまね

島根米

まんぷく フェスタ

2026

お米1人
争奪戦!!

2026

9.20 日

10:00 → 15:00

くにびきメッセ

大展示場(松江市学園南1丁目)

詳細は
JAしまねInstagramにて
随時発信していきます
右の二次元コードからアクセス!



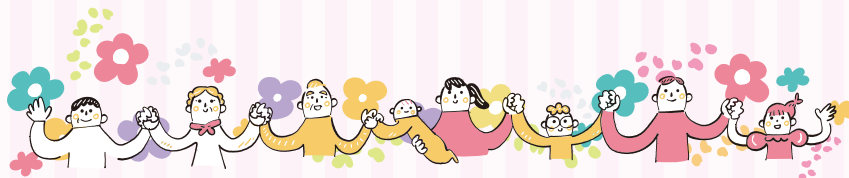
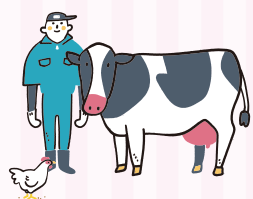
7 [主催] JALまね

あなたの1票で
ご飯のおとも

No.1が決まる!

メシトモ GP

開催



「元気な地域」を女性部の力で!

島根おおち女性部

JA女性組織3カ年計画

『「あい♡」からはじまる『元気な地域』をみんなの力で』の実践2年目です。

★助けあい★学びあい★育てあい★

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

島根おおち女性部では、瑞穂、羽須美、石見、川本、桜江の5支部とフレッシュミドルミズ部会幸せのたねたんぽぽが、食農教育や国消国産活動、研修会などに積極的に取り組んでいます。

女性部独自の活動として、夏期に行う研修会があります。今回は、詐欺防止と「家の光」記事活用をテーマに行いました。島根県警察川本警察署と地元の田所、出羽駐在所にご協力いただき、詐欺防止についてお話を聞いたほか、「家の光」記事活用では、部員が講師を務め「チョウと花のチャームバンド」を作りました。

また、冬期には、15年前から「わが家の味つけものコンテスト」を開催しています。今年も2月に開催する予定でしたが、前日に大雪が降り中止となりました。しかし、石見支部では14品のエントリーがあったことから、急遽、有志11人が集まり持ち寄り会を行いました。森光美佐子部長も駆けつけ「家の光」記事から「刻みマイタケとのりのみそ汁」を振舞いました。

島根おおち女性部は、これからも研修などを通して相互研鑽に努めていきます。

★学びあい★



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

JAしまね隠岐青年連盟

JAしまね隠岐青年連盟は、会員12名（令和8年4月1日現在）で高宮武士委員長のもと米・畜産・野菜などの生産者が盟友として活動しています。

食農教育活動では、農業や食に関して興味を持ってもらえるよう町内の小学校で出前授業を行い、自らの声を直接子どもたちに届けています。

また、昨年度は町内のイベントにて隠岐の島町内で栽培されているお米の品種当てクイズを行い、普段食べているお米と違う品種を食べてもらうことでお米の品種による違いなどを感じてもらえるようなブースを設置し、多くの方に地場産品のPRを行いました。

今後も農業を通じた活動や交流の場に積極的に参加し、地域の活性化に貢献していきます。

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい



石灰資材で酸性土を矯正する

ホウレンソウはビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜です。特に日本人に不足しがちなビタミンB群（中でも造血作用に関係する葉酸）や鉄分、カリウムを多く含んでいます。

冷涼な気候を好み、生育適温は15～20度です。耐寒性は強いものの暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えてしまいます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培が容易で、特に冬取り（2、3月収穫）のホウレンソウは栄養価が高く、甘さも増しておいしいです。

【品種】

秋取り（10、11月収穫）では、生育の良い「アトラス」（サカタのタネ）、「福兵衛」（タキイ種苗）など、冬取りでは寒さに強い「クロノス」（サカタのタネ）、「伸兵衛」（タキイ種苗）などが良いでしょう。

【畑の準備】

ホウレンソウは酸性土を嫌います。土壌が酸性になると土壌中のアルミニウムが溶け出し、これが根の伸長を抑制するといわれています。そのため、アルカリ性である苦土石灰をまいて酸性土を矯正しましょう。

事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、1平方m当たり化成肥料（NPK各成分10%）200gと堆肥2kgを土とよく混ぜて、幅100cm、高さ5～10cmの栽培床を作ります。

【種まき】

適期は9～10月です。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1、2cmのまき溝を切ります。このとき、園芸

栽培カレンダー（ホウレンソウ）

気候帯	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷涼地		●	■	■				
中間地		●	■	■				
暖地		●	■	■				

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫

用支柱などを土に押し付けて平らなまき溝を作ると良いでしょう。その後、1cm間隔に種まきします（図1）。

種まき後は約1cm覆土をして、たっぷり灌水（かんすい）します。そして、不織布のべたがけをして風雨や害虫から幼苗を守ります（図2）。

【間引き・追肥】

1回目の間引きは、発芽がそろったときに込み合っている所を抜き取ります。その後、2、3回に分けて間引きをして、最終的に株間4、5cmにします（図3）。

栽培期間が長くなる10、11月まきでは、草丈10～15cmの頃に1平方m当たり化成肥料30gを追肥し、株元に軽く土寄せします。

【病害虫防除】

ヨトウムシは見つけ次第捕殺し、アブラムシは、登録農薬で防除します。ただし、生育初期は不織布をべたがけして飛来を予防すると良いでしょう。

【収穫】

株間が広い（疎植）と、どの葉にも光が当たるように広がり（開帳性）、反対に株間が狭い（密植）と葉は細く、立ち上がった草姿（立性）になる傾向があります（図4）。

草丈25cmを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。

株元の根を鎌やはさみで切り取り、枯れ葉を除いて300gくらいを目安に束ねます。

図1 種まき

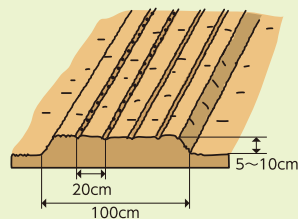


図2 ベタがけ

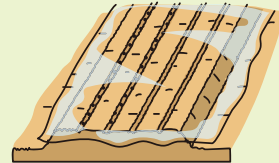


図3 間引き

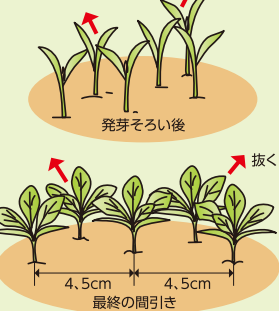
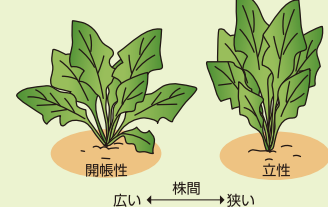


図4 収穫



「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園」をJAしまねホームページで連載中です。今月は「ソラマメ」!

理事会情報（7月29日開催）

- ①JAしまね安全・安心な農産物づくり運用規程および協定書の改正について
- ②令和9年度 島根県農業政策及び予算に関する要望について（第1次）
- ③新たな渉外管理・指導、渉外体制の策定について
- ④「支店・ブロックの機構改革」等について
- ⑤「統括支店職員を本店職員扱いとする人事異動」のすすめ方について
- ⑥「管理部門集約のすすめ方」の一部変更について
- ⑦令和8年9月1日付 機構改革の実施について
- ⑧ディスクロージャー誌2026について
- ⑨「新たな運営体制」における職制規程別表の見直しの考え方

と方向性について

- ⑩「新たな運営体制」を踏まえた「子会社管理の方向性」について
- ⑪令和8年度におけるマネロン等の防止にかかる対応について
- ⑫組合と理事との取引状況について（定期承認分）
- ⑬コンプライアンス・マニュアルの改正について
- ⑭大口貸出金の承認について
- ⑮総代選挙実施にかかる選挙管理者・選挙立会人等の指名について
- ⑯常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑰新退職年金共済 財政再計算の試算結果および定年延長に伴う企業年金規約変更手続きについて
- ⑱令和7年度決算監事監査報告書 整備改善を要する事項（個別意見）への回答について

通常総代会に先立ち 地区本部総代説明会を開催

J Aしまね第12回通常総代会の開催に先立ち、出雲地区本部では6月20日、全総代181人のうち、126人に出席いただき地区本部総代説明会を開催しました。

坂本満本部長は、農業振興への取り組みや、交通安全教室の開催等による地域貢献活動の実施のほか、経営状況について説明し「人口減少・少子高齢化・担い手不足など厳しい状況の中、安定した経営基盤を確立し、農業振興を実践するために『新たな運営体制』の検討をはじめとした事業改革を引き続き推し進めていきたい」とあいさつ。竹下克美組合長ほか、本店役職員も出席し、令和7年度事業報告や令和8年度事業計画について事前説明と意見交換を行いました。

※当地区本部の事業報告、事業計画につきまして、本誌15ページに掲載しております。



林修先生に学ぶ 国消国産講座

J Aしまね出雲地区本部は7月10日、ラピタウエディングパレスでJ Aしまね出雲地区本部教育文化活動講演会「林修先生と楽しく学べる国消国産講座」を開催しました。この講演会は、持続可能な農業の実現を目指してJ Aグループが推進する「国消国産」への理解を深めてもらうことを目的に開催され、同地区本部管内の地域の方やJ A関係者など約450人が参加しました。

当日は予備校講師・タレントの林修氏を講師に迎え、「未来の食卓と暮らしをどう守り、どう育てるか」と題した講演が行われました。林氏は、食料自給率の低迷や農業生産基盤の弱体化といった日本の農業を取り巻く現状について触れながら、国消国産への取り組みの必要性について解説。また、参加者には島根県産の農産物等が配られ、国消国産の重要性とともに地元産食材の魅力を再確認する機会となりました。



林氏による講演

J Aしまね出雲地区本部 協同組合中町商店会へ支援金贈呈

令和8年6月23日、出雲市今市町の大規模火災により被害を受けられた組合員の皆様、ならびに関係者の皆様に対し、改めて心よりお見舞い申し上げます。

J Aしまね出雲地区本部では、被災された「サンロードなかまち」商店街の復旧と地域の活気を取り戻す一助となるべく、7月27日、中町商店会の石橋由行理事長に支援金の贈呈を行いました。

甚大な被害からの復興は容易なことと存じますが、商店街の皆様の力強い歩みを、J Aしまね出雲地区本部としても引き続き応援してまいります。一日も早い復興と、皆様の日常が一日も早く戻りますことを、役職員一同、心よりお祈り申し上げます。



坂本本部長(中央)、吾郷副本部長(左)から
石橋理事長(右)へ支援金を贈呈

「神紅」の魅力をもPR ラピタ各店で試食宣伝販売

JAしまね出雲地区本部は7月25日、ラピタ本店とひらた店で島根県生まれのオリジナルぶどう「神紅」の試食宣伝販売を行いました。2020年に本格販売を開始した「神紅」。香り豊かな「シャインマスカット」と赤い「ベニバラード」を掛け合わせた品種で、種がなく皮ごと食べられる手軽さに加え、鮮やかな紅色の果皮、芳醇な香りと高い糖度特徴です。

今回は7月下旬に出荷最盛期を迎えた「神紅」の魅力を広くPRするとともに、消費拡大を図ることを目的に開催。当日は多くのお客様が試食に立ち寄り、その甘みや食感を楽しみました。試食したお客様からは「甘くてとてもおいしい」「プレゼントとして贈りたい」などといった感想が寄せられ、ラピタ本店で店頭に立った坂本満本部長は「皮ごとパリッと、おいしく食べられる『神紅』を、ぜひ地元の皆さまにも味わっていただきたい」と話しました。

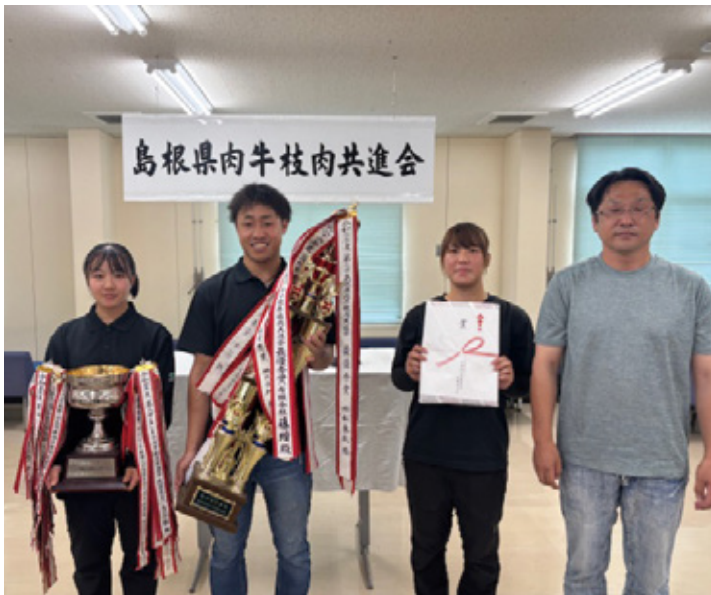


「神紅」をPRする坂本本部長

島根県肉牛枝肉共進会開催 (有)藤増が最優秀賞

令和8年度第1回島根県農業協同組合肉牛枝肉共進会が7月28日、大田市の株式会社島根県食肉公社で開催されました。この共進会は肉用牛肥育技術の確立と、しまね和牛の肉質向上を目的にJAしまねが毎年、年2回開催しています。

今回は県内の農場から18頭の出品があり、枝肉重量、歩留、肉質、霜降り度合いを示すBMS（牛脂肪交雑基準）などを基に審査。その結果、出品された枝肉のうち、最優秀賞に（有）藤増、優秀賞2席に（有）かつべ種畜牧場から出品された枝肉が入賞しました。おめでとうございます。



左から最優秀賞の(有)藤増、優秀賞2席の(有)かつべ種畜牧場

出雲産シャインマスカット 出荷最盛期を前に目合わせ

JAしまね出雲ぶどう部会は7月17日、荒茅ぶどう集荷所で令和8年産シャインマスカットの出荷目合わせ会を開きました。生産者や関係者など約160人が出席。出荷最盛期を前に、高品質なシャインマスカットの出荷に向けて出荷規格や出荷方法について再確認しました。

市場担当者からはシャインマスカットの情勢報告が行われ、島根県のシャインマスカットは選果を徹底し、出荷基準を守っていることで市場から高い評価を得ていることの報告とともに、最需期に対応するため、8月上旬の出荷量が増加するよう栽培管理してほしいと要望がありました。同部会の倉橋孝夫大粒系部長は「島根県産シャインマスカットは糖度が高く、おいしいということで全国的にも評価が高い。今後も選果選別の徹底と厳正な糖度検査を継続し、消費者の皆さまに喜ばれるぶどうを出荷いただくようお願いしたい」と呼びかけました。



出荷規格を確認する生産者ら

園児がデラウェアの収穫体験 出雲青年連盟大社支部

JAしまね出雲青年連盟大社支部は6月26日、大社町にある手銭菜二さんのぶどう園に荒木幼稚園の園児を招き、デラウェアの収穫体験を開催しました。この活動は、地域の特産であるデラウェアについて、栽培の見学や収穫体験などを通して、子どもたちに親しみや関心を持ってもらおうと同支部が毎年行っているもの。当日は収穫を心待ちにしていた園児20人が収穫体験を楽しみました。

園児たちは、まずハウス内でデラウェアの生育状況を観察。同支部のメンバーから収穫に適したデラウェアの見分け方を教わったのち、大きく実ったデラウェアを丁寧に摘み取っていきましました。収穫後には採れたてのデラウェアを味わい、園児たちは「じゅわっと甘い汁が出てきておいしい」などと笑顔で感想を話しました。



デラウェアを収穫する園児たち

JAしまね出雲やすらぎ会西部地区 4支部合同でボランティア活動を実施

JAしまね出雲やすらぎ会西部地区は7月2日、高齢者福祉施設「みどりの郷大社」でボランティア活動を行いました。4支部合同でのこの活動は、毎年夏と秋に定期的に実施しています。

当日は各支部からやすらぎ会員15人が参加し、早朝7時より作業を開始。雨模様の中ではありましたが、当初予定していた敷地内の草取りを行ったほか、施設内の清掃やウエスづくり、新聞紙ごみ箱づくりなどを手分けして行いました。また、作業に併せて会員が持ち寄った古着Tシャツや古タオル、新聞紙ごみ箱、手作りの肩たたき棒なども施設へ寄贈。河瀬義徳施設長は「皆さんのおかげで大変綺麗になりました。ウエスや新聞紙ごみ箱は毎日たくさん使用するため大変ありがたいです」と話しました。



やすらぎ会員15人が参加

ATMの運用開始 上津女性部が花の苗でおもてなし

7月1日より、上津会館敷地内においてJAの新しいATMの運用が開始されました。今回の移設および文書BOXの設置は、日頃より当地区をご利用いただいている皆様からのご要望を受けて実現したものです。

ATMの運用開始を記念して、7月1日から3日までの3日間、JAしまね出雲女性部上津支部によるおもてなしプロジェクトの一環として、ATMを利用された方々へ花の苗が贈呈されました。当日は新しくなった施設を一目見ようと多くの地域住民の方々が訪れ、利用者からは「身近な場所にATMが残ってくれて本当に安心しました」「いただいた花を家の庭で大切に育てます」などといった喜びの声が寄せられました。



ATM利用者に花の苗を配る女性部員



出雲市は、令和9年(2027)初夏、本州で2例目となるトキの放鳥を稗原地区で行います。

放鳥まで1年をきり、改めてトキの生態をはじめ、放鳥・野生復帰に取り組む意義や活動内容についてシリーズでお知らせします。

トキの野生復帰に取り組む目的

すべての生物は、互いに補いあい影響しあって生きており、ある種や生態系が失われると他の生物にも影響が及び、全体のバランスが崩れてしまいます。

私たちの生活は、多くの部分が自然によって支えられており、人と自然が共生する社会を構築するために、生物多様性の維持や地球環境の保全を積極的に推進していく必要があります。

出雲市は、「トキが生息できる環境は、人も暮らしやすい環境になる」と考え、トキを環境にやさしいまちづくりのシンボルとして位置づけ、トキの保護増殖に取り組んできました。

出雲市は、トキを通じて環境保全意識の向上につなげ、環境と経済の好循環により、持続可能な地域社会の実現をめざしています。

トキ放鳥への思いと経緯 NPO 法人いずも朱鷺21 理事長 原田 孟

平成17年に、トキ分散飼育の誘致を応援することを目的にNPO法人いずも朱鷺21を設立しました。

その後、平成20年に分散飼育地として認められ、平成23年に初めて4羽のトキが出雲の地へ来ました。

そうした長きに渡る取組を評価いただいたこともあり、出雲市でのトキ放鳥が決定したのです。

その背景に「出雲の空にトキを飛ばすぞ」という強い思いで取り組み、志なかばで11年前に逝去された元出雲市議会議員の寺田昌弘さんのご尽力があったことを忘れてはいけません。寺田さんの熱意がなければ、出雲にトキは来ていなかったと思います。このたびの放鳥決定を天国で一番喜んでおられることでしょう。出雲の空をトキが飛び交う姿を寺田さんに報告したいと願っています。

放鳥に向けた課題もまだたくさんあります。ぜひ、市民全員で積極的にサポートして、トキが住む環境にやさしい出雲が全国に知れ渡るように協力・応援しましょう！



トキの餌場整備の取組を支援します！ 申請期限は10月30日まで

出雲市では、トキのエサとなる生きものを増やす取組にかかる費用の補助を行っています。

ご協力のほどよろしくお願いします。

1.補助対象経費

①ビオトープの整備費

さまざまな生きものが生息・生育する空間として、休耕田等を、年間を通じて水が張ってある状態に整備するもの

②土水路の設置費

田んぼの脇に土水路を設置し、田んぼに水がない時期のドジョウなど水生動物の避難場所として整備するもの

2.補助金の額、補助の対象となる方

①補助金額：上限20万円(補助率:補助対象経費の10/10)

②補助対象者：水田管理者(耕作者・所有者)

3.お問い合わせ

出雲市農業振興課 TEL:0853-21-6582



いずもトキファンクラブ
LINE 会員
募集中!



【トキに関するお問い合わせ】出雲市政策企画課プロジェクト推進室 TEL:0853-21-6079



渡部

わたなべ

兼輔

けんすけ

(46)

— シャインマスカット —

栽培面積

・シャインマスカット	35a
・デラウェア	30a

長浜地区でシャインマスカットやデラウェアを栽培している渡部兼輔さん。東京都で整体師として勤めたのち、結婚を機に出雲市へUターンしました。就農から約15年、安全安心なぶどう作りを第一に考え、現在65aの面積で母さんとともに良質なぶどうの栽培に励んでいます。

ぶどうの魅力に惹かれて

東京都で整体師として勤務したのち、地元である出雲市へUターンした渡部さん。四季を感じながら働きたいという思いから、島根県農業技術センターでアルバイトを始めました。様々な農作物と向き合う中で、幼い頃から親しんできたぶどうの栽培技術の奥深さに心惹かれ、ぶどう農家として就農を決意。

栽培品種には、出雲市の特産である「デラウェア」をはじめ、裂果を起こしにくく、緑色品種で着色管理をほとんど必要としない「シャインマスカット」を選択し、長期間にわたり安定した収穫が行えるよう、計画的に作業を進めています。

安全安心、良質なぶどうを目指して

渡部さんが栽培において何よりも大切にしているのは、誰もが安全に安心して味わえるぶどうを作ること。作業場の整理整頓を徹底し異物混入を防ぐほか、農薬の適正使用を遵守するなど、品質管理

には細心の注意を払っています。

さらに、良質で甘みの強いシャインマスカットを育てるため、JAの栽培指針に基づいた細やかな管理も欠かしません。日当たりを考慮した枝葉の調整をはじめ、適正な着房、房の形や実の大きさを整える摘粒など、生育状況に応じた丁寧な作業を心がけています。「年々変化する天気や気温に対応することは難しく、今までどおりにいかないことも多いです」と栽培の難しさを話す渡部さん。インターネットでの情報収集や講習会への参加、部会の仲間との交流を通じて、新たな知識や技術も取り入れながら日々の栽培に励んでいます。

品質を支え、産地のさらなる発展へ

自身でぶどうを栽培する傍ら、JAしまね出雲ぶどう部会大粒系部の検査長も務めている渡部さん。日々の検査では出荷規格に沿った検査を徹底し、目合わせ会などの場では他の生産者へ選果選別の重要性を呼びかけるなど、島根県産ぶどうのブランド維持と品質向上に尽力しています。

「産地のさらなる発展に貢献できたら嬉しいです」と話す渡部さん。これからも良質なぶどうの生産に励むとともに、島根県産ぶどうのさらなる発展に向けて努力を続けていきます。

令和7年度事業報告と 令和8年度事業計画について

出雲地区本部の令和7年度事業報告と令和8年度事業計画について、
組合員の皆様へご報告いたします。

出雲地区本部 令和7年度事業報告

「第4次中期経営計画」および「第4次農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度としてJAしまねのめざす姿として掲げる「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」の実現に取り組みました。農業関連では、担い手不足や資材価格の高止まりに加え、気候変動に伴う高温障害や病害虫被害など、農業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。このような中、各種支援事業の活用等を通じて、生産者の経営安定と地域農業の振興に努めました。

地域貢献活動では、小学校での食農体験や中学校での自転車交通安全教室、出雲市へのカーブミラーの贈呈などに取り組みました。また、女性部・やすらぎ会の活動とも連携し、地域の活性化に努めました。

令和7年度の業績還元では、各地区農業まつりへの助成、営農支援とする肥料価格高騰対策、畜産消費拡大対策および通信アプリ「ティワーク」等の普及拡大対策、グリーンセ

令和7年度 事業別の明細・損益の状況

販売品販売・取扱高	87億16百万円
購買品供給高	138億37百万円
貯金残高	2,670億14百万円
貸出金残高	715億39百万円
長期共済保有高	5,825億90百万円
事業利益	5億37百万円
経常利益	7億44百万円
当期剰余金	4億93百万円

出雲地区本部 令和8年度事業計画

ンターでの正組合員感謝セール、ラピタでの米価格高騰対策として家計応援セールなど各種セールの実施やガソリン値引券の配布、年金受給者の皆様への粗品プレゼントを行い、組合員・利用者へ1,800万円を還元しました。

担い手不足の深刻化や生産コストの高騰、さらには相次ぐ異常気象や需給変動に伴う農産物価格の不安定化など、組合員の農業経営は大きな混乱の中にあります。こ

令和8年度 取扱計画・損益計画

販売品販売・取扱高	100億89百万円
購買品供給高	136億03百万円
貯金残高	2,615億04百万円
貸出金残高	704億95百万円
長期共済保有高	5,510億44百万円
事業利益	3億26百万円
経常利益	5億10百万円
当期剰余金	3億89百万円

うした厳しい環境変化を的確に捉え、多様な担い手への支援を通じて生産の最大化と所得増大に邁進します。特に「国消国産」の考え方に基づき、地産地消の推進を軸として、次世代へつなぐ持続可能な農業を追求します。

また、希薄化する地域社会において、積極的な「対話」を通じて絆を深め、協同組合として豊かでくらしやすい地域社会を共に創り上げます。これらの使命を果たすため、不断の業務効率化により強固な経営基盤を確立し、いかなる環境変化にも揺るがない組織を目指します。

支店統廃合のお知らせ

統合日	統合前		統合後	
	店舗名	店舗番号	店舗名	店舗番号
令和8年 8月22日(土) 【営業開始日】 令和8年8月24日(月)	大社支店	080	タイシャ 大社支店	080
	荒木支店	082		
	遙堪支店	083		

重要

店舗所在地 出雲市大社町北荒木 1174-1 **現荒木支店**

電話番号 **0853-53-5555** **現大社支店の電話番号**

支店名は大社支店として、所在地は現荒木支店の住所へ変更いたします。

店舗統廃合に伴う支店窓口相談受付時間・ATM一時休止のお知らせ

店舗統廃合の準備のため、下記の通り営業時間の短縮およびATMの休止をさせていただきます。

令和8年8月21日(金)の短縮営業時間

荒木支店・遙堪支店、大社支店の営業時間を8時45分～15時まで(通常17時まで)に短縮させていただきます。

ATMの一時休止について

荒木支店および遙堪支店のATMはともに令和8年8月21日(金)の12:00～22日(土)・23日(日)まで一時休止となります。なお、大社支店ATMは、通常通り営業いたします。

ご迷惑お掛けしますが、ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

支店統廃合に伴う



1. 定時自動送金はどうなるのか。

JALまねでご契約いただいている定時自動送金は手続き不要です。
※依頼人・受取人の店舗名や口座番号等が変更となった場合でも手続きは不要です。

2. 現在加入中のJA共済はどうなるのか。

ご加入いただいているJA共済のお取引店舗名は変更になりますが、契約内容が変更になることはありません。

3. JA共済の引落口座や共済金受取口座の店舗名や口座番号が変更になったらどうすればいいのか。

統合日以前から当JAの口座をご指定されている場合、口座の変更手続きはJAで行います。なお、統合日以降に新たに引落手続きや共済金受取手続きをされる際は、新店舗名および新口座番号での手続きをお願いいたします。

4. 出資金はどうなるのか。

出資金のお取引店舗は変更となりますが、出資金自体の変更はありません。

現大社支店の建物無人化と名称変更について

平素より当組合の事業活動・運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年8月22日の支店統廃合に伴い、現大社支店の建物は無人化となり、下記のとおり名称を変更いたします。

該当地区の皆様には、何卒ご理解いただき、引き続きJAしまね出雲地区本部をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

1. 会館名称

きづき会館(現大社支店の建物)

2. 変更日

令和8年8月22日(土)より

3. 変更後の体制

(1)8月22日以降は、

現・大社支店の建物→無人化となり、名称は『きづき会館』となります。

現・荒木支店の建物→大社支店となります。所在地:出雲市大社町北荒木1174-1

(2)ATMコーナーおよび会議室は、引き続きご利用いただけます。

(3)会議室の利用申し込み、および各種ご用の際は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 JAしまね大社支店 TEL:0853-53-5555

『家の光三誌』

愛読者の仲間づくり運動展開中!!

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の

4つのテーマを大切に人・JA・地域の元気づくりを応援します。



食と農から始まる。
JAグループの
ファミリーマガジン



農業・地域・JAの
リーダーのための
オピニオン誌



食農教育をすすめる
子ども雑誌

家の光

定価(税込)
900円

地上

定価(税込)
750円

ちやぐりん

定価(税込)
600円

「家の光家計簿」についての重要なお知らせ

今年度も「家の光家計簿」は増刊号として販売をします。

(「家の光」12月号に別冊付録としては付かないことをあらかじめご了承ください。)

定価(税込)660円(11月1日発売)

お申し込みは「家の光家計簿申込書」をご記入いただき、12/15(火)までにJAしまね出雲地区本部各支店までお持ちください。

※「家の光家計簿申込書」については、現在、家の光を購読中の方には家の光9月号とともにお配りします。また、JAしまね出雲地区本部各支店窓口にもご用意しております。

✕この機会にぜひご購読を!

お得な年間予約購読(前納)をお勧めしています。

誌名	年間誌代	前納割引	前納年間誌代
家の光	10,800円	900円	9,900円
地上	9,000円	750円	8,250円
ちやぐりん	7,200円	600円	6,600円

※年間予約購読(前納)は1ヵ月分が割引になります。

お申し込み・お問い合わせは、JAしまね出雲地区本部各支店まで

輝け！

いずもスマイル

塩冶地区を拠点に、出雲市内各地で寸劇や踊りを披露している「えんまん座」。かつて地域で親しまれていた「七福神踊り」を復活させたいという思いから、平成23年に活動を始めました。現在、飯國恵美子座長をはじめとする14人のメンバーで、JA女性部のイベントや地域の祭り、サロンなど様々な場所へ出向き、誰もが笑顔になれる楽しい時間を届けています。

披露する演目は「七福神」をはじめ、華やかな踊りなど多岐にわたります。また、詐欺被害や災害といった身近に起こり得る社会問題への備えを取り入れた寸劇にも力を入れており、今年度は道路交通法改正に併せて「交通事故を起こさないために」をテーマにした演目も新たに制作。女性部ならではの視点を活かし、誰もが自分事として楽しみながら学べるよう工夫を凝らしています。さらに、台本や振り付け、衣装、小道具まで、すべて手作りにこだわっている「えんまん座」。各演目の雰囲気再現するた

出雲市塩冶地区

JAしまね出雲女性部塩冶支部グループ
えんまん座



め、メンバー同士で意見を出し合い、演出や言い回しも相談しながら、より良いステージを目指して日々の練習に励んでいます。

塩冶地区の「えん」、多くの方との「ご縁」、そして誰もが「円満な気持ち」になれるように、そんな思いを込めて名付けられた「えんまん座」。「観客の皆さんに楽しんでもらえることが何よりも嬉しいですし、皆さんの笑顔が私たちの力になります」と笑顔で話す皆さんは、これからも仲良く楽しく、笑顔の絶えない活動が続けていきます。

健康ライフかわら版

結核は、過去の病気ではありません

結核は、現在も全国で年間1万人以上の方が発病する重大な感染症のひとつです。

島根県においても、年間50名前後の人が発病しています。高齢者の発病が多いですが、若い人でも一定数発病しています。

結核は咳や身体のだるさなど風邪とよく似た症状で始まることが多く、高齢の方では特徴的な症状が少ない場合もあり、受診が遅れることもあります。せきやたんが2週間以上続く、改善しない身体の不調があれば、早めに受診してください。

早期発見には、胸部エックス線検査が役立ちます。職場の健康診断や、住民健診、かかりつけ医などを利用し、年1回は検査を受けるように心がけましょう。

こんなときはすぐ病院へ

- ☐ せきが2週間以上続く
- ☐ たんが出る（たん血がまざる）
- ☐ からだがだるい
- ☐ 微熱が続く
- ☐ 体重が減る

風邪症状といって
安心しないで



9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間です

お問い合わせ先 出雲保健所 医事・難病支援課 TEL 21-1191



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。
最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。
写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●島根県はこの高校が甲子園に出場するのでしょうか。是非頑張って「島根をアピールしてほしい」ものです。

(神西沖町 M・Kさん)

●今年ももうすぐ甲子園が始まりますね。暑い中、選手や応援する生徒、親も大変でしょうが頑張ってくださいね。

(稲岡町 M・Nさん)

J A : 島根県代表として夏の甲子園出場を決めた立正大浜南高校の皆さん、おめでとうございます!! 選手はもちろん、応援や関係者の方々も暑い中本当にお疲れ様でした。また、野球に限らず、あらゆる部活動で熱い戦いが繰り広げられる夏。結果に関わらず、皆さんのこれまでの努力の成果が発揮されていることを願います。島根県代表として、全国・全国の舞台へと進まれる皆さん

を、島根から一緒に応援しましょう😊

●今年は味瓜が豊作で食べきれず、友達に分けてあげて喜ばれています。昔食べた懐かしい味です。そして、暑い夏のおかげはナスビの煮しめとキュウリの浅漬けです。我が家の定番おかずで乗り切りたいと思います。

(知井宮町 H・Yさん)

J A : 我が家の夏の定番は、漬物、酢の物、生野菜と色々な調理方法で食卓に並ぶキュウリでしょうか!! 夏野菜は体温を下げるという効果から聞いていましたが、豊富に含まれるミネラルや水分が利尿作用を促し、体の余分な熱を外に逃がしてくれるそうです。夏野菜をしっかり食べて暑い夏を乗り切りたいですね😊

●ラピタのビアガーデンに若い頃、スポーツの後や職場の会でよく行ったものです。生ビールの味が忘れられません。最近は家飲みです…。

(西神西町 C・Kさん)

J A : ビアガーデンが恋しい季節になりました。暑い夏に冷たいビール、スポーツの後や仕事終わりは格別です。しかし、くつろぎながら自分のペースで楽しめる、自宅でのバーベキューや晩酌も私は大好きです。ちなみに、ラピタではクラフトビールも発売されています。家でも外でも、自分なりのスタイルで暑い季節を楽しみましょう!! ラピタ屋上「星空ガーデン」にもぜひお越しください。

出雲市肥料価格高騰対策支援金の支給について

肥料価格の高騰が農業経営に大きな影響を与えていることから、出雲市では、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、肥料価格高騰対策支援金を支給します。

対象者

市内で農業を営む販売農家(法人含む)で
前年の農業販売金額(畜産を除く)が
100万円以上の方

支援金

前年の農業販売金額に応じて支給します

農業販売金額		支援金
100万円以上	300万円未満	2万円
300万円以上	500万円未満	6万円
500万円以上	1,000万円未満	10万円
1,000万円以上		20万円

申請受付期間

令和8年7月1日(水)～9月30日(水)

申請書類

- 交付申請書 ● 通帳の写し
- 【個人の場合】 確定申告書、収支内訳書等の写し
- 【法人の場合】 確定申告書、決算書等の写し など

申請方法

出雲市農業振興課または、斐川農業事務所まで
必要書類をお持ちいただくか、郵送または電子
申請にて提出をお願いします。

詳しくは、出雲市ホームページをご覧ください、
農業振興課までおたずねください。

詳しくは
こちら▶



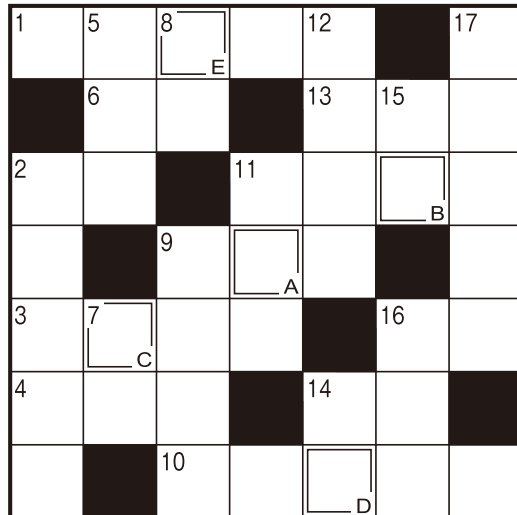
支援金に関する問い合わせ先

出雲市農業振興課 TEL 21-6557



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え
A B C D E

タテのカギ

- ② ススキや月見団子を供える行事
- ⑤ ブドウを使って仕込む酒
- ⑦ エックスとゼットのあいだ
- ⑧ カミの反対
- ⑨ 北海道の市。監獄があったことで有名
- ⑪ 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します
- ⑫ 高橋真梨子のヒット曲『——吐息』
- ⑭ 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- ⑮ 落花生にはタンパク——も豊富に含まれます
- ⑯ 鹿児島県の桜島は活発に繰り返しています
- ⑰ はえば立て、立てば歩めの——

ヨコのカギ

- ① 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
- ② 天・地・——
- ③ 大酒飲みのこと
- ④ 先手が黒、後手が白を使います
- ⑥ さつま、里、こんにやくといえ
- ⑨ でこぼこの進みづらい道のこと
- ⑩ 音楽にのれる人に備わっているもの
- ⑪ アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- ⑬ 形態——はものまねの一種
- ⑭ サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- ⑰ ゆっくりつかって疲れを取り

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。



賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1

JAしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係

2026年9月4日（金）（当日消印有効）

先月号の答え

「コウセン」



川柳の広場

最優秀賞

世の中を分かったつもり今日を生き

隠岐の島町 上川 晃一様

優秀賞

炎天下水と覚悟を連れて出る

出雲市 櫛井 伸幸様

佳作

少年の日の思い出や鰻釣り

兵庫県 小田 慶喜様

八十路坂欲を味方に動く足
つつがなく過ぎしひと日に安堵する
生きている証だ今朝の水美味い
ちっぽけな悩みと気づく広い空
長寿とはほどよき酒とよき笑顔

出雲市 坂本ヤヨイ様
出雲市 竹田 和子様
出雲市 佐野美和子様
出雲市 北村 功様
雲南市 飯塚 保春様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号定価 900円

ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



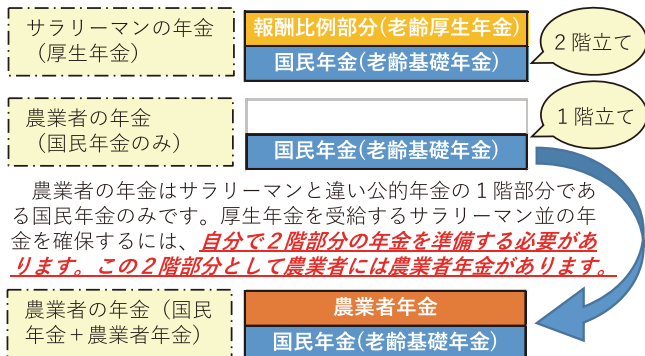
最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も **全額社会保険料控除** に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円)が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助 を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件** を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 には…

国民年金
第1号
被保険者
国民年金保険料
納付免除者を除く

年間60日以上
農業に従事

65歳未満
60歳～65歳未満の
方は、国民年金任
意加入被保険者に
限ります。

の方なら **どなたでも** 加入できます。

ハチを見かけたら巣づくり警報！

無料調査

**ハチ
駆除**

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥根県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社/鳥根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所 ☎0852-26-6757 ■出雲営業所 ☎0853-31-9600

■益田営業所 ☎0856-22-5390 ■江津出張所 ☎0855-52-6852

■隠岐営業所 ☎08512-2-2471



玄米保冷库

業務用冷蔵庫の
トップブランド **ホシザキ**



玄米保冷库と スチール棚を 同時ご購入 頂いた方 だけの特典

ご不要な玄米保冷库 無料引取り

ご不要になった同等サイズの玄米保冷库又は米保管庫を 1台無料で引取り致します。

無料引取り 申込番号 7018

ご希望の方は、玄米保冷库・スチール棚 と左の「無料引取り申込番号」の 3つの申込番号をご注文ください。

詳しくはフリーダイヤル0120-889-147までお問合せください。

※ご購入1年以内かつ無償引取り1回限りです。※お申し込みの申込金はお返せできません。 ※無償引取りもともなう送料やオプション等は引取り対象外となります。



ホシザキ製玄米保冷库 H226	価格表	申込番号	設置込み 送料込/税込価格	標準仕様・高性能タイプ共通 (外寸/約cm)幅×奥行×高さ (内寸/約cm)幅×奥行×高さ	重量 (約)	定格消費電力 (50/60Hz)	電気代目安 1ヶ月分(1年換算平均値) (50/60Hz)
6袋 (3俵)	標準仕様	7001	195,900円	60 × 78.1 × 163	54kg	150/160W	380円/369円
	高性能 40℃仕様	7002	225,900円	50 × 67 × 120	57kg	165/180W	332円/328円
10袋 (5俵)	標準仕様	7004	215,900円	85 × 78.3 × 148.1	60kg	150/160W	391円/391円
	高性能 40℃仕様	7005	245,900円	77 × 67 × 104	63kg	165/185W	339円/347円
14袋 (7俵)	標準仕様	7007	219,900円	85 × 78.3 × 184.1	70kg	150/165W	391円/391円
	高性能 40℃仕様	7008	249,900円	77 × 67 × 140	73kg	170/185W	339円/347円

材質:外装/内装 ステンレス鋼板、(側面)カラー鋼板、(前面)亜鉛メッキ鋼板、内装/ABS樹脂、電源:AC100V(50/60Hz)、電源コード約2.8m

●加湿・除湿機能はございません。●外気温が低い場合は設定温度以下になり、運転を自動で停止する場合があります。●家庭用冷蔵庫より動作音が響く場合があります。●電気代はあくまで目安です。使用状況によって異なる場合がございます。(1kWh当り31円/玄米モード運転で計算)●米袋のタイプによっては収納しにくい場合がありますので、米袋のサイズと保冷库内寸を事前にご確認ください。●設置場所には米袋を含め数kg以上の荷重がかかります。しっかりと床に設置してください。●庫内温度を均一に保つため、冬場でも庫内ファンは常時回転します(設定温度7度以下は連続運転、8度以上は間欠運転)。

保冷库用スチール棚 (TC23(ホシザキ用) かかじさんオリジナル 中国製)

高さ調節15cm間隔 (16袋のみ10cm間隔)

1枚当たり耐荷重 6袋/95kg 10-14袋/90kg

サイズ(約cm) 6袋/49.2×59 10-14袋/77.5×59

申込番号 送料込/税込価格

6袋用 7003 10,990円

10-14袋用 7006 13,490円

※この棚は保冷库にのみお取り付け可能です。

組合員のみなら

JAの 羽毛ふとん 再生リフォーム

日本羽毛寝具製造協会の 羽毛布団リフォーム事業 認定業者です。



取り出した 羽毛を直接洗浄 することで汚れを 取り除きます!!

シングルの羽毛布団には約150羽の水鳥が使われています。



捨てるのはもったいない! リフォームは **ECO** でお得!!

新しい羽毛を補充します!

シングル 300g・ダブル 400g

※お預かりする布団によって 補充料が変わります。

再生リフォーム価格 22,000円~ 税込 24,200円~



Before へたってしまった お布団が...

再生 リフォーム!!



After こんなに ふっくらふかふかに!!

羽毛布団再生 リフォームの 金額・コース・柄の 詳細はコチラ



リフォーム 作業工程の 動画はコチラ



ご注文は:出雲地区本部ラピタ本店生活サポート課
TEL 0853-21-6080 / FAX 0853-21-6084



星空ガーデン
LAPITA
BBQ beer garden

BBQビアガーデン
ラピタ屋上

星空 ガーデン

2026

当日ラピタで
購入した食材
持ち込みOK!!

※購入レシートを確認させて
いただきます。

すべてのプランに
島根県産きぬむすめ使用

ご飯・ソフトドリンク
飲み放題付!

2026 **10/31** 土 まで

17:30 20:30
21:00

[ラストオーダー]

ラピタ本店 屋上

FREE Wi-Fi

バーベキュープラン 事前予約あり 3,000円 当日料金 3,500円

キッズプラン 事前予約あり 1,700円 当日料金 2,000円

小学生以下

食材持ち込みプラン

中学生以上 2,000円 小学生 1,000円

アルコール飲料 飲み放題

お一人さま + 2,000円

予約はこちら 24時間自動受付

インターネットでの予約は「ぐるなび」から

検索はこちら ラピタビアガーデン

お電話での予約・お問い合わせ先 050-5486-3296 (9:00-17:00 受付)

※17時以降は、お電話での予約・お問い合わせはできません。

※お席はテント席、座敷席、アウトドア席、オープン席より選べます。
雨天の場合はテント席のみご利用が可能です。
※炭火利用はテント席以外となります。
テント内ではコンロをご利用いただく形式となります。

定休日 8/12、9/23は 水曜日 開催

※詳しくはHPをご覧ください。



ききょう 桔梗 5,500円(税込)

つばき 椿 6,600円(税込)

しらゆり 白百合 7,700円(税込)

ラピタ御法要会席

ラピタでは、季節の味覚を盛り込んだお料理で、故人の在りし日をお偲びいただけるよう、各種おもてなしのご用意をさせていただきます。





10名以上で
送迎無料

ラピタウェディングパレス

LAPITA Wedding Palace

〒693-8587 出雲市今市町87番地 TEL0853(21)6063

ご自宅法要
仕出し弁当
宅配承ります。

法要仕出し弁当 4,860円～(税込)



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

ズッキーニのマリネ

材料（4人分）

ズッキーニ……………400g
オリーブ油……………大さじ1
塩こしょう……………少々
玉ねぎ……………1個（300g）
ピーマン…4～5本（50g）
A かんたん酢……………100cc
薄口醤油……………大さじ1
粗びき黒胡椒……………少々

コメント

- ・油控えてヘルシーなのに、コクがあって大満足の一品です！
- ・大きく育ってしまったズッキーニでも食べやすく、日持ちもするお助け副菜。

作り方

- ①玉ねぎは薄くスライスする。辛みが気になる場合は水にさらすか、しばらく空気にさらし辛みを取る。
- ②ボウルにAの調味料を混ぜ合わせ、①の玉ねぎを加えてひと混ぜする。
- ③ズッキーニを厚さ1cmの輪切り又は半月切りにする。
- ④フライパンにオリーブ油を熱し、ズッキーニを並べ入れ、塩こしょうを振る。焼き色がついたら裏返し、好みの硬さに焼く。
- ⑤ズッキーニが熱いうちに、②のボウルに浸す。
- ⑥薄くスライスしたピーマンも加え、ひと混ぜする。



アレンジ

- ・タコやエビ、サーモン、ちりめんじゃこなどシーフードを足すと、バリエーションが広がります。
- ・野菜は茄子、人参、南瓜、長ネギ等を焼いて入れたり、トマト、アボカド、きゅうり等をひと口大に切って入れたり、いろいろな野菜の組み合わせが楽しめます。

トマ玉丼

材料（4人分）

トマト……………3個（500g）
玉ねぎ……………1個（250g）
オクラ……………4本
豆腐……………150g
卵……………3個
水……………300cc
A 砂糖……………大さじ1
みりん……………大さじ1
醤油……………大さじ3
天かす……………大さじ4～
ごはん……………4杯分

コメント

- ・豆腐と卵でプロテインもしっかりチャージ！お肉なしでも大満足のスピード夏丼。
- ・だいりす！完熟トマトの天然の旨味と酸味が広がる夏の食欲回復に役立！

作り方

- ①トマトはヘタを取り、ひと口大に切る（お好みで湯むきにして皮を取る）。玉ねぎは縦半分に切って、5ミリ幅の薄切りにする。豆腐は1.5cm角に切る。オクラは板ずりして3ミリの厚さの輪切りにする。
- ②鍋にトマトと玉ねぎ、分量の水を入れて火にかけ、沸騰したら中火にし、玉ねぎに火を通す。
- ③②に豆腐とAを加え、再び沸騰したらオクラと溶き卵を回し入れ、ざっと混ぜて半熟のうちに火を止める。
- ④器に盛ったご飯の上に、③をかけ、天かすを振りかける。



アレンジ

- ・材料をオリーブ油で炒め、ピザ用チーズを加えて塩こしょうで味付けすればイタリアン丼に！
- ・豆腐を豚肉・牛肉・鶏肉に代えて、スタミナアップ！味付けは焼肉のたれでOK！

健康散歩 For Your Health

トイレが近くて困っていませんか？

JA島根厚生連

日中にトイレへ行く回数が多くて困っていませんか？

一般的に、成人の排尿回数は1日に5～7回程度とされており、排尿後に次の尿意を感じるまでは3～5時間程度かかるといわれています。一方で、尿意を感じる間隔が短くなり、排尿が1日に8回以上みられる場合は「頻尿」にあたるとされています。ただし排尿回数には個人差があり、回数がそれほど多くなくてもご自身が「トイレが近くて困る」と感じている場合には、頻尿として対応が必要なものもあります。

頻尿の原因には、次のようなものがあります。

■ 過活動膀胱

膀胱が過敏になり、尿が十分に溜まっていなくても膀胱が勝手に収縮してしまう病気です。急に強い尿意が起こり、トイレの回数が増えます。

■ 前立腺肥大

前立腺が大きくなることで尿道が圧迫され、尿が出にくくなります。排尿後もすっきりしない感じ（残尿感）があり、



何度もトイレに行きたくなることがあります。

■ 加齢・妊娠・出産

加齢や妊娠、出産によって膀胱や骨盤周囲の筋力が低下すると、一度に膀胱にためられる尿の量が減り、頻尿につながる場合があります。

■ 膀胱炎

細菌が膀胱に入り炎症が起こることで、膀胱が刺激を受けやすくなります。そのため、尿があまり溜まっていなくても尿意を感じ、頻尿にトイレへ行くようになります。

頻尿は、原因に応じた治療や対策によって改善が期待できます。「トイレが近くて困る」、「夜中に何度も起きて眠れない」、「外出時にトイレが気になってしまう」など、日常生活に支障がある場合は、早めにかかりつけ医や泌尿器科に相談しましょう。



【編集後記】島根米の新品種の名称が「つぶきり」に決まりました！試食をさせていただく機会がありましたが、その名が表す通り大粒で美しく、一口だけでしたがとても美味しかったです！再来年から本格的に栽培が始まるとのこと。本誌でもしっかりPRしながら、楽しみに待ちたいと思います！（児）

